

# ほけんだより

7月号



## 7月の保健行事

7/10 身体計測(全園児)

プールがはじまります!

7/3 からいっちゃん保育園プール開きです。7月中実施します。

登園前にお子様の体調をよく見ていただき入水するかを判断しましょう。爪切りもお願いします。

どろんこ遊び実施の際もとびひや風邪症状が悪化することがありますので、症状がある時はお伝えください。

## 流行中の感染症

\*2.4.5歳でとびひになった子が多くいました。一度薬を飲んで治っても、かゆみが残り搔いてしまい、繰り返すとびひになるケースが多く見られます。

乾いていない傷やかゆみのある腫れ物はガーゼや絆創膏で覆い処置をしましょう。

とびひがある時はタオルや衣類の共用は避けましょう。



ヘルパンギーナ 3名(3歳、4歳、5歳)

おたふくかぜ-2名(3歳)

手足口病-2名(1歳、4歳)

手足口、ヘルパンギーナ、とびひは登園時の意見書不要です。

## 夏に多い感染症

### ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ほう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1~4日くらいで解熱します。

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

### プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3~5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



### 手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうしができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



### 流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



囑託医 あかざわ先生より。

6月からヘルパンギーナが流行しています。

熱とのどの痛みがあれば受診しましょう。症状が緩和するお薬もあります。

意見書は不要ですが、他にうつさないよう医師の指示に従い療養しましょう。